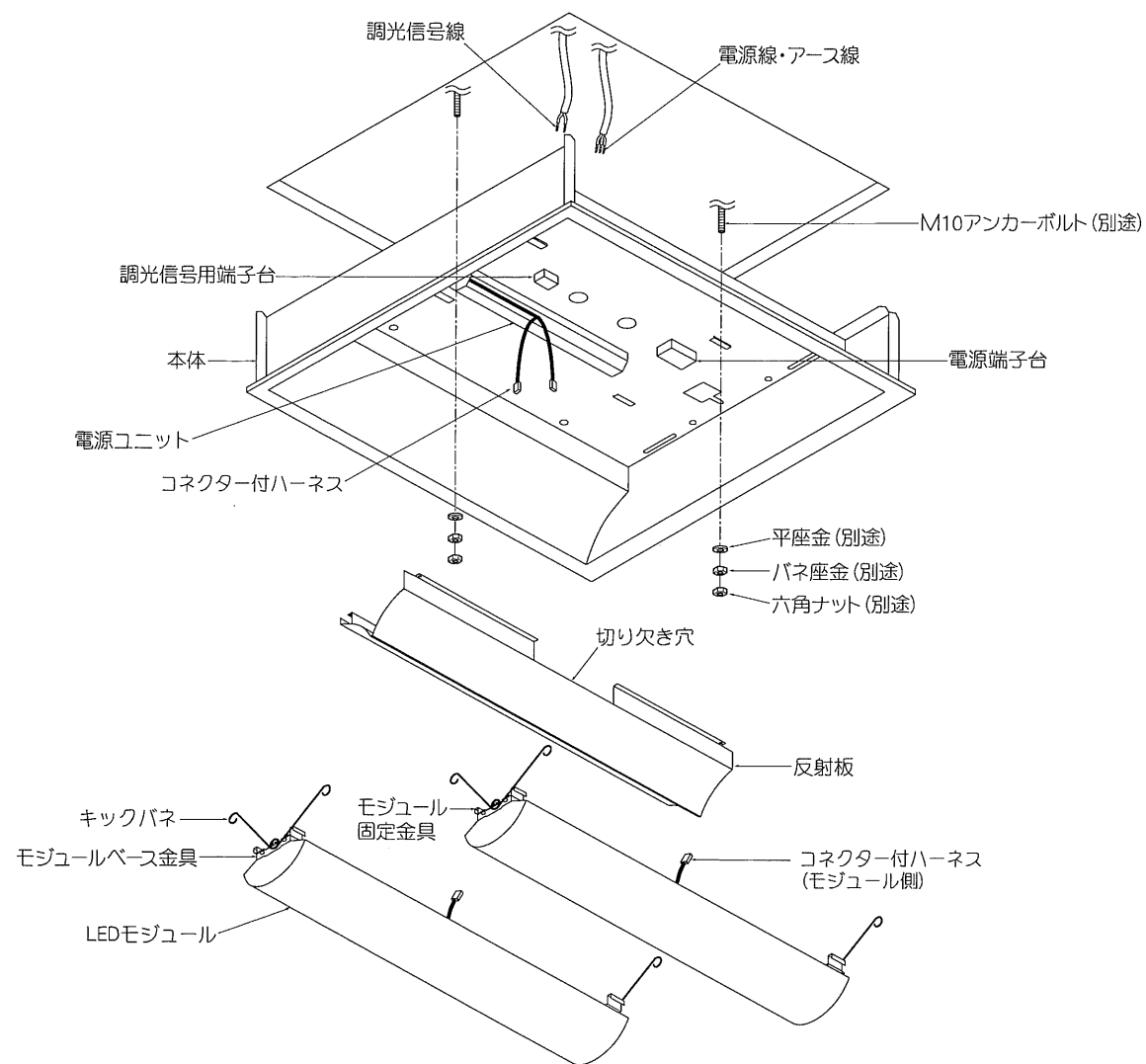
[型番] ERK8772W,ERK8773W,ERK8938W,ERK8939W,ERK8985W,ERK8986W

◆各部の名称

この図は一部省略抽象化した共通部品図です

◆仕様

型　番	ランプ色	配光	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
ERK8772W	昼白色タイプ(キャッツアイモジュール)	拡散	AC200V-242V	50Hz/60Hz	200V	291mA	55.3W
					242V	248mA	55.3W
ERK8773W	ナチュラルホワイトタイプ(キャッツアイモジュール)	拡散	AC200V-242V	50Hz/60Hz	200V	291mA	55.3W
					242V	248mA	55.3W
ERK8938W	ナチュラルホワイトタイプ(キャッツアイモジュール)	拡散	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	1024mA	100.4W
					200V	540mA	99.3W
					242V	456mA	99.3W
ERK8939W	温白色タイプ(キャッツアイモジュール)	拡散	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	1024mA	100.4W
					200V	540mA	99.3W
					242V	456mA	99.3W
ERK8985W	昼白色タイプ(キャッツアイモジュール)	拡散	AC100V	50Hz/60Hz	100V	564mA	55.3W
ERK8986W	ナチュラルホワイトタイプ(キャッツアイモジュール)	拡散	AC100V	50Hz/60Hz	100V	564mA	55.3W

⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■清掃方法について

⚠注意　必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

●中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
●シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

ERK8772W-T 2版

◆同梱LEDモジュール

型　番	ランプ型番	灯数	配光	ランプ色温度	寸　法
ERK8772W	EHP108M-L850F	2	拡散	5000K	578mmタイプ
ERK8773W	EHP108M-L840F	2	拡散	4000K	578mmタイプ
ERK8938W	EHP180M-L840F	2	拡散	4000K	578mmタイプ
ERK8939W	EHP180M-L835F	2	拡散	3500K	578mmタイプ
ERK8985W	EHP108M-L850F	2	拡散	5000K	578mmタイプ
ERK8986W	EHP108M-L840F	2	拡散	4000K	578mmタイプ

⚠ LEDモジュール取付の時は、必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

◆LED光源について

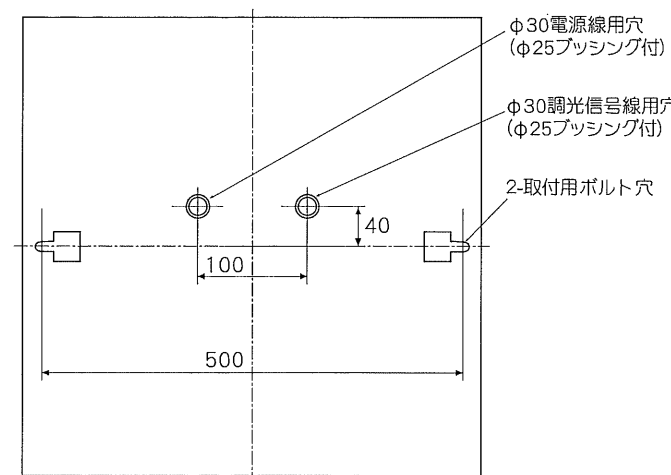
・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

◆適合信号制御器(別売)の接続台数

型　番	適合信号制御器	定格電圧	接続台数(※)	調光範囲
ERK8772W	X-240W	AC200V	36台(50台)	10～100%連続調光
ERK8773W	X-240W	AC200V	36台(50台)	
ERK8938W	X-239W	AC100V	10台(50台)	
	X-240W	AC200V	20台(50台)	
ERK8939W	X-239W	AC100V	10台(50台)	
	X-240W	AC200V	20台(50台)	
ERK8985W	X-239W	AC100V	19台(50台)	
ERK8986W	X-240W	AC100V	19台(50台)	

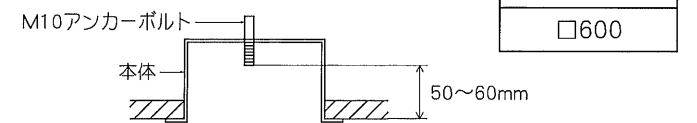
※(　)内は信号供給のみの接続台数です。

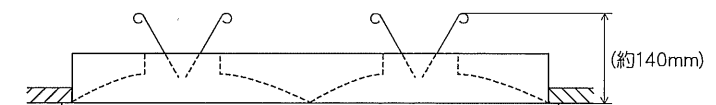
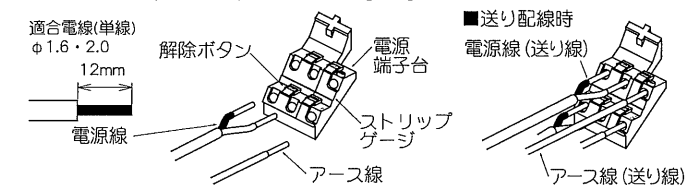
・自動調光制御システム(レッズ・セーバー)をご使用の場合は、RX-121WまたはRX-122Wの取扱説明書を参照ください。

◆取付寸法

◆取付方法

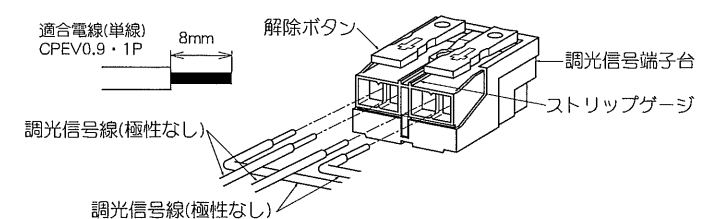
1．安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

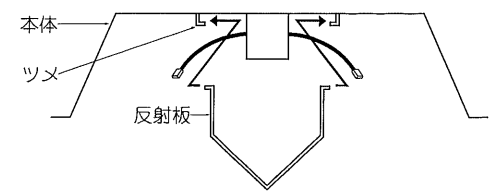
⚠ 感電の原因となります。

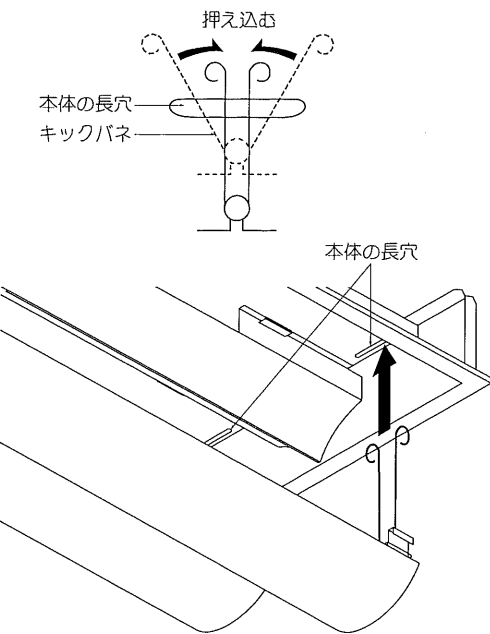
2．器具重量に耐える様、天井の取付面の強度を確保してください。
●指定の位置にアンカーボルトを施工し、指定の埋込穴をあけてください。
●取付用M10アンカーボルトは別途ご用意ください。
●六角ナット、バネ座金、平座金は別途ご用意ください。
●本体の取付穴にアンカーボルトを通し、平座金、バネ座金、六角ナットで天井面に確実に取付けてください。
※本体を取付ける時、六角ナットを締めすぎますと本体が変形する場合がありますので、本体が天井面になじんだところで締付けをおやめください。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、埋込穴寸法が大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

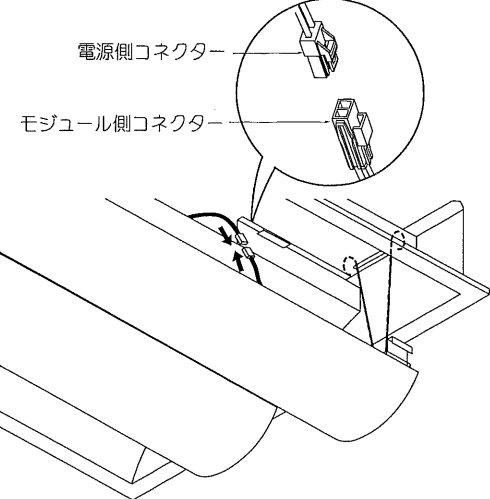
●器具裏面にモジュール取付用のキックバネが出ますので、モジュール取付時天井懐高さ約140mm必要です。

3．電源線を電源端子台に接続してください。
●電源線はストリップゲージ長12mmにむいてください。
●電源線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
●送り容量15A以下。
●D種(第3種)接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。
●送り配線をする場合は、電源送り線とする電源線を電源端子台の上部に差し込んでください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

4．信号制御器(別売)で調光する場合は、調光信号線(推奨信号線 CPEV0.9・1P)を調光信号用端子台に接続してください。
●調光信号線はストリップゲージ長8mmにむいてください。
●調光信号線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
●使用する信号制御器の最大接続台数以下で接続してください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

5．反射板を本体のツメに片側ずつはめこんで取付けてください。このとき、反射板の切り欠きからコネクターを両側へ引きだしておいてください。

⚠ **取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。**

6．モジュールベース金具のキックバネを押えて本体の長穴に挿入してください。
※キックバネを強くはじくと、LEDモジュールカバーの破損の原因となります。

⚠ **取付けが不完全な場合、LEDモジュール落下の原因となります。**

7．モジュール側コネクターに電源側コネクターを確実に差し込み接続してください。
●取付後は反射板内に押し込んでください。

⚠ **接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。**

8．LEDモジュールを押し上げて、枠に取付け固定してください。

⚠ **取付けが不完全な場合、LEDモジュール落下の原因となります。**